

Vol. 2 H30.4.17

安全利用点検(ゴールデンウィーク前)実施

TATEYAMA SABO



立山砂防事務所管内の本宮砂防堰堤や千寿ヶ原地区周辺等の砂防設備と隣接する公園施設は、普段から多くの方々にご利用を頂いています。

おおぜいの方が訪れるゴールデンウィーク前に、危険な箇所はないか、安全に利用できるようになっているかなどの確認を公園管理者や地元住民のみなさんと共に安全利用点検を実施し、確認された改善点については早急に対策を講じることとしました。

点検は、平成14年度からゴールデンウィーク前夏休み前の年2回実施しています。

日時:平成30年4月17日(火) 13:30~16:30

場所:富山市本宮「常願寺川水辺の楽校:本宮砂防堰堤下流付近」

中新川郡立山町千寿ヶ原「立山1号公園」

中新川郡立山町千寿ヶ原「千寿ヶ原緑地公園」

参加者:立山砂防事務所、立山町、富山市、人・川ふれあい連絡会(本宮のみ)

関係者31名が参加

「人・川ふれあい連絡会」の概要

連絡会は、平成19年に常願寺川水辺の楽校が豊かな自然、砂防の歴史や地域の人々とのふれあいの場として安全に活用できるよう支援を行うことを目的に設置されました。

構成メンバー:本宮、芦峯寺、小見、亀谷、和田、花切、粟巢野、原、横江、千垣地区の各区長及び国立立山青少年自然の家、小見小学校、立山カルデラ砂防博物館、立山神通砂防スペシャルエンジニア、立山町、富山市、立山山麓防災・安全対策協議会並びに立山砂防事務所



点検項目の確認する参加者



点検後に改善点を取りまとめ



点検する参加者



のみなさん



木製手摺りの横柵が損傷しているため、付け替えを行う。

常願寺川水辺の楽校



立ち入り防止の鉄ピン・立入禁止ロープを通路側へ移動し、安全区域を明示した。

立山1号公園